



発行  
(社福)南足柄市社会福祉協議会  
(ボランティアセンター)



南足柄市関本403番地2  
TEL 0465-72-2299

E-mail [minamivc@muse.ocn.ne.jp](mailto:minamivc@muse.ocn.ne.jp)



# かわら版 & たから箱

いよいよ  
4月始動!!

## 岡本地区生活支援活動 説明会を開催します!



昨年実施しました岡本地区生活支援活動アンケート調査(現在集計中)で、240名を超える方が、活動に賛同していただいております。住民の皆さんの温かい気持ちを活動にしっかりつなげていくために、今回、賛同いただいた方を中心に説明会を岡本地区7会場で開催します。

もちろん、この活動に関心のある方、活動内容を知りたい方などもお気軽にご参加ください!

### 日時・場所

※ご都合のつく会場へお越しください

- 2月 7日(火) 10:00~12:00 グリーンヒル公民館【地域:グリーンヒル、矢佐芝、三竹】
- 2月 7日(火) 13:30~15:30 山崎公民館【地域:山崎】
- 2月 9日(木) 10:00~12:00 日影公民館【地域:日影、日向、台河原、板屋窪】
- 2月14日(火) 10:00~12:00 和田河原公民館【地域:和田河原】
- 2月14日(火) 13:30~15:30 沼田公民館【地域:沼田、いずみ】
- 2月17日(金) 13:30~15:30 生駒公民館【地域:生駒、駒形新宿】
- 2月18日(土) 10:00~12:00 岩原公民館【地域:岩原】

説明会の内容  
 ○活動メニュー  
 ○活動のながれ  
 ○活動上の注意事項等  
 ○質疑応答 など



## 冬休みしゃぼんだまの会 ごちゃませ会レポート

### 南足柄のサンタさんが大集合

知的等障害児一時預かり事業



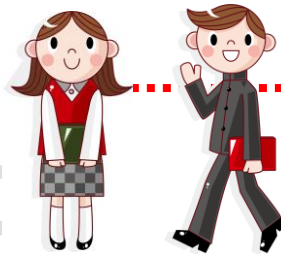
12月26日(月)りんどう会館は「ごちゃませ会」が占拠!子どもたち、大人たちの遊び場となりました。まずは、大会議室で大雄町地域福祉会の方と一緒に真っ赤なリンゴでサンタさんづくり。個性あふれるサンタさんが出来上がりました。ボランティアの石川さんからは手遊び歌を教わって、体全部でダンシング!音程が外れたって気にしない!昼食は恒例となったトンボの会のしし鍋、ママさんとポウさん手作りおにぎり、下田さんちのみかんで賑やか。

午後からは、りんどう会館前にて「縁日」を開催。放課後ディサービス【ぼっぴ】の子どもたちも参加して、本当に「ごちゃませ」になって寒さを吹っ飛ばしました。雨坪の昔遊び会のコーナーではメンコ、羽根つき、コマ回し…。壙下地域福祉会のおじ様からは、ピンク・青・緑・黄色の夢のようなわたがし。ポウさんがかき混ぜる温かい鍋からは甘酒とココア。靴を脱いでくつろげるゴザのスペースではホットタイムの皆さんの紙芝居や手作りの紙人形劇。話芸顔芸に大爆笑。誰もが童心に戻って体も心もぼっかぽか。それぞれが思い思いの場所で楽しみました。

思い返すと、この日の「ごちゃませ会」にはサンタさんが大集合していました。子どもたちの笑顔を見たい!と、南足柄市の大勢の「遊びのプロフェッショナル」に、それぞれの分野で才能を発揮していただきました。終盤の「ありがとうの会」では、子どもたちからの朗読や手遊び歌を披露して、「ありがとう」のお返しをしました。しゃぼんだまの子どもたちも、将来のサンタさん候補。優しさのプレゼントがあちらこちらで交換された1日でした。

## 足柄台中学校 福祉教育

# 互いを身近な存在に



**障害者との交流から考えました！**

昨年11月1日、足柄台中学校にて、1年生135人のみなさんが市内在住の障害者の方と交流をはかりました。足柄台中の1年生は、4月から「だれもが住みやすいまちとは」について調べてきていました。今回はその最後にあたる体験学習で、障害を持った方から直接お話を聞いてみたり、支援体験や障害疑似体験をしてみようというものでした。午後の時間と学校の各教室や体育館をフルに使い、「福祉」を体で感じてもらいました。市身体障害者福祉協会の会員からの体験談を聞いた後、4つの分科会（手話・車いす&キャブ車乗降体験・視覚障害者マラソン体験・視覚障害者ギター弾き語り）にわかれしました。

### まずは知ろう、そして伝えあおう！

体が不自由であっても、ボランティアさんと一緒に走り歌ったり、サークル仲間と和気あいあいと活動をしている様子を体験してもらいました。障害があっても、ギター演奏で聴いている人を感動させることができる。マラソン大会やアーチェリー大会で入賞することができる、障害を受け入れて明るく生活をしている…そういう「強さ」を知り、「すごい！」という素直な言葉が聞かれました。実際の支援体験では目や耳に障害がある方、車いすの方に「伝える」ということを、自分たちなりに考えて挑戦していました。届いた感想文にこんな言葉がありました。「自分と何かが違うと思っても、たがいに助け合い、寄り添っていけば、豊かな暮らしになっていくのではないのでしょうか」。

参加した障害者の方々も、「熱心に聞いてくれてうれしかった」「いい生徒さんたちだった」と話していました。今回の学習をきっかけに互いに声を掛けあえる関係を築き、「だれもが住みやすいまち」南足柄を作っていきたいと思います。

## 地域福祉会トピックス 番外編



### 「地域のふれあいの場づくりと支えあい活動」

いつまでも住み慣れた地域で安心していく生活していくために大切なのは、福祉の制度やサービスだけではなく、困った時にはお互いさまの気持ちとその想いの詰まった「場」があること。

平成28年度は、新たに月1回の**サロン活動**を立ち上げたり、**介護予防**として体操会を開催するなど、地域のふれあいの場づくり、健康づくりにチャレンジする地域福祉会が増えました。岡本地区という広域では、身近な生活の困りごとを支え合う**生活支援活動**が4月からスタート予定。

社協は、ますます地域福祉会や住民の皆さんのふれあいの場づくり、支えあい活動へのサポートに力を入れてまいります！社協職員の決意表明です。

本年もよろしくお願いたします。

### ◆運動支援ボランティア

月曜日・金曜日 9:30~11:00



足柄台中福祉教育にも協力して下さった視覚障害者のM・Hさんは、関本の市総合グラウンドでランニング等の運動をしています。走る時のお手伝い（ロープを持つ係、走った周をカウントする係など）をしていただける方を募集しています。

## 募集！

まずはボランティアセンターまで  
お電話ください ☎0465-72-2299  
見学も随時行っています。

### ◆音楽支援ボランティア

月1~2回の月曜日 9:30~11:00

足柄台中の福祉教育でギター演奏をして、大いに盛り上げて下さった視覚障害者のM・Mさんへの、歌詞の読み上げや、PCを使って曲を検索するお手伝いをして下さる方。難しい作業ではありません。活動場所はM・Mさん自宅です。

